



9月~12月 目標 「鍵・カードキーは絶対に無くさない」

今月からの三か月間、皆さんと一緒に取り組む目標は『**鍵・カードキーは絶対に無くさない**』です。

鍵・カードキーの紛失は転倒事故・針刺し事故と並ぶ重大事故として、毎年社内報で注意喚起を行い、その防止に全社で取り組んでいます。

- 『鍵は指定のストラップに取り付けて携帯する』
- 『決められた場所に保管する』
- 『持ち帰るときは、必ずカバンにくくりつけて帰る』



そんな、いろんなルールを守っていただいていると思います。そうした皆さんの意識の向上と努力もあって、その発生件数は減少傾向にありましたが、残念なことに今年も1件の紛失が発生してしまいました。

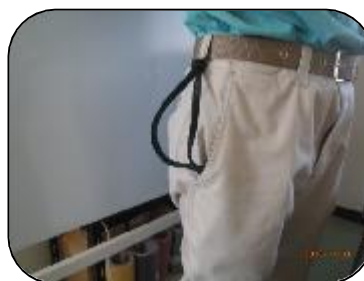
そこで過去の事例を参考として、『何故・どの様に』を検証することで再発防止に努めていきたいと思っています。

- ① ロッカーに保管しているはずの鍵がなくなっている。
- ② 家に忘れてきたはずが、帰宅後に家をさがしても見つからない。
- ③ いつどこで紛失したのかもわからない。
- ④ 巡回清掃中に紛失。
- ⑤ 返却しなければいけない鍵を持ち帰ってしまい紛失。
- ⑥ ポケットに入れていたのに気が付いたらない。
- ⑦ ロッカーに鍵をさしたまま帰宅、翌日紛失。

以上のような事例が過去に発生しています。

次回はこれらの事例が発生した原因を考察して、鍵を取り扱う際の注意点と防止策を考えていきたいと思っています。

(担当：田中)



平成27年11月号での参考写真です。
どんなことに注意が必要ですか・・・？
まもっていますか？



研修のコーナー トイレ清掃と感染対策

そろそろ、ノロウィルスの流行期がやってきました。11月から3月の期間は消毒剤を病院用ハイター(次亜塩素酸水溶液)に変更します。希釈された次亜塩の消費期限は7日間です。1週間以上の作り置きはしないようにしてください。

また、次亜塩は金属腐食を起こす可能性があります。もし使用中におかしいと思えるようなことが確認できれば、担当者へ報告をお願いします。

重要！ピンク手袋を着用したまま、便器以外のところを清掃している方をたまに見受けることがあります。交差感染の危険性がありますので、絶対にしてはいけません。作業後は必ず、手洗い、うがいを忘れずに。

標準としてのマニュアルを掲載します。統一した方法を目指す弊社ですのできっちり守って作業をお願いします。





【大便器の清掃】

①まず、汚れ度合を確認しながら水を流す	②ピンク手袋を着用	③ピンクスポンジに洗剤をスプレー 直接洗剤をスプレーしてはダメ
④スポンジで便器内部を洗浄。 便器カエリの裏側も丹念に清掃 水垢、カビなどが発生しないように。	⑤便座裏側に便が付着していないか ウォッシュレットノズル、便器隙間など洗浄	⑥便座の裏側、便器上部、便器外側を赤 タオルで水拭き。コンセント、便器裏側の ほこりも注意
⑦洗剤を洗い流す なからずピンク手袋を外してスイッチに触れ ること。	⑧青タオルに消毒剤をスプレー	⑨便上部(お尻ふれるところ)の消毒拭き (便座の上に便等汚染がある場合はピンク スポンジ洗浄、赤タオルで拭きとり後に、 青タオルで消毒拭き)



		
⑩ロータンク上部の消毒拭き	⑪スイッチ、手すりの消毒拭き	⑫作業終了を示すペーパー三角折り

【小便器の清掃】

		
①水を流す	②ピンク手袋を着用しスポンジに洗剤をスプレーする	③便器全体に洗剤を塗り付けるように洗浄していく。特に水の流れないところを入念に洗浄する
		
④目皿を取り外して全体を洗浄。水の溜まっているところも忘れずに。目皿を落とさないように。	⑤便内部、外部の手のふれない箇所を拭き、洗剤残りの内容に仕上げる	⑥側壁など小便の飛び散る箇所での手のふれない部分を赤タオルで拭き仕上げ。
		
⑦小便器下の床周辺の尿をよく拭くとする。	⑧青タオルに消毒剤をスプレーして便器上部、棚などを消毒拭きする。	⑨手すりの全体を消毒拭きする。ほこりなど拭き残しがないように。

カラーリング

汚いところ、便や尿が付着しそうなところ・・・赤系 きれいなところ、洗面台、人の手のふれる範囲・・・青系



※気持ちのいい挨拶ありがとうございます※



8月下旬、ある病棟の科長さんから、

「セイキさんは、いつも清掃員さんの挨拶ができていますね。」

「何か特別な教育をしているのですか？」との質問を受けました。

詳しくお話を聞くと森之宮病院 CS 委員会で、職員、関係者の中で一番挨拶が出来ているのは「セイキさん」とであると話題になったとの事でした。

森之宮病院においては、新規採用時に当社サービスマニュアルで指導し、病院が実施しているキャリア入職者研修で、「あじさい運動」「接遇」の講義を受講していること。また、毎朝のルーティンとして、朝礼時に挨拶言葉の唱和を実施していることをお話ししました。

今回の事例は、病院内での挨拶について、高く評価頂いているものとして、清掃クルーの皆さんに感謝の気持ちで一杯です。今後もより高品質なサービスを提供できるように皆で頑張りましょう。(森之宮病院担当 北村)



社長より感謝！

本当に感謝です。病院職員様より職員らしくある皆さんの行動に、感謝しかありません。あわただしい病院の業務の中で、私たちが気持ちいい挨拶をすることによって、患者様、家族様が何かほっとしてもらえたり、元気で気持ちよくなってもらえたり。医療行為とは言いませんがこれが私たちの使命と思い、ほこりをもって清掃業務に取り組んでいらっしゃる皆さんに本当にありがとうございます。ほかの病院ではできないサービスを私たちの行動で提供しましょう。そして患者様、家族様を元気の源になれますように。

第35期 10月度 勤続感謝賞

3年目	久賀さん・山中さん・西岡さん・大岡さん・下さん
6年目	城さん
10年目	金井さん

多年に渡りご協力いただき感謝申し上げます。

これからもよろしくお願いたします。

代表取締役 田中克人
お客様サービス部一同

(編集後記)

めっきり秋らしくと書きたいところでしたが、10月2日(日)は31℃と真夏の気候となっています。朝夕は過ごしやすくなりましたが。最近私たちの仕事についていろんなことを考え感じる事が多くあります。単に清掃業務、当直、受付業務、植栽業務を行うのではなく、この仕事を通じて多くの人と出会いまたそしてその方々の気持ちを暖かくすることができる、そして仕事をしていてありがとうと言ってもらえる。こんな自分が気持ちいい仕事ってこの世の中にほかにあるのかなって考えます。また障害者であっても生活困窮者であっても一緒の仲間として仕事ができる。みんながやりがいを感じる事ができる。まだまだかもしれませんがいい会社にしていきます。

代表取締役 田中克人



現場紹介のこ～な～！

現場名：船場電気化材株式会社

住所：吹田市南金田

クリーンスタッフ：土屋さん。 赤井さん・

(担当者コメント) 5階建てのオフィスビルで、土屋さんは6時30分～10時30分、赤井さんは7時～11時の各4時間の清掃作業をしています。主な作業は、事務フロアの清掃や各階のトイレ清掃です。

船場電気化材さんは、自分の入社より、かなり以前からセイキに委託しており、自分も最初はここで定期清掃人員として作業を行いました。(いろいろ失敗もしました・・・)

そして自分が初めて担当を任せていただいたのも、この現場になります。初めての面接・指導・定期清掃の段取り、ここで基本を覚えました。自分の原点ともいえる現場です。(担当：若木)

(社長コメント) 若木くんがこの業界デビューの原点と書いていますが、実はこの船場電気化材様は弊社の創業になくなくてはならないお客様です。弊社の前身「セイキ工業製作所」という、弱電部品の加工業で先代社長の独立した当時からのお客様。私もこの会社様へは小学校の時に何度か父の車に乗せられてお伺いした記憶があります。また、大学を卒業して間もない何も知らない私に、社員の方々が、電気業界のことや営業のいろはを教えてくださいました。皆さんがとても暖かな会社で集金に行く都度、現井上社長様とお会いし、気軽に話しかけていただき感謝しています。そんなお得意様だからこそ、私は私のできることで恩返しができることづくづく思います。2019年には創業100年を迎えられる本当に素晴らしいお得意様です。また弊社との付き合いも、もう40年を超えるお客様であります。感謝の一言では言い現わすことができません。

福島区の旧社屋



吹田市の新社屋



写真が小さくて見えにくいですが、新社屋入口にある会社名盤です。これは旧社屋の正面に壁から切り取ってこちらにレイアウトされたものです。



転倒事故が発生しました

・先日、老人施設で定期清掃作業中に介護スタッフの方が転倒する事故が発生しました。

状況 : 3階ダイニングの定期作業中、ラウンジスペース→ヘルパーステーション→パントリーの順でワックスを塗っていたところ、バリケードの外より施設介護スタッフの方が「ヘルパーステーションまで行けますか?」と尋ねられ、作業員が乾燥を確認し、通れる状況だったのでバリケードを開けて通行を許可しました。スタッフの方がヘルパーステーションにて用事をされておられる間に、ラウンジスペースの戻し作業をしていたところ、まだ乾いていなかったパントリーを通行され、滑って転倒されました。

処置、対応 : 転倒された方の元に作業員が向かい状況を確認、「頭も打った」と言っておられたので、病院に行く事を進めたが「大丈夫。恥ずかしいから誰にも言わんといて」と言われる。そういう訳にもいかないにで施設長にも報告し病院に行っていただきたい旨を伝える。その後転倒された方にもう一度謝罪と体の状況を確認。「全然大丈夫」との事。施設長とも協議し、このまま様子をみましようとなる。その後、セイキ田中社長も訪問、転倒された方は帰宅されていたが施設長に謝罪。

原因 : バリケードの中に通した後に、目をはなしてしまったのと、現状の説明が十分できていないことが原因。

再発防止策 : バリケードの中に通す場合、目を離さないのと、どこが通れて、どこが通れないのかの現状をしっかりと説明する。作業開始前、途中でのヒヤリハット、KY 活動を行い、全員で危険を共有する。

皆さんに作業していただいている日常清掃中も転倒事故の危険性は十分にあります。特にモップの水分量は十分に気を付けてください。

声掛けをお願いします。

(担当:若木)



社内で、「感動的な??? (`艸`)」サプライズがありました (笑)

とある日、小野と若木が同じ現場で仕事になった日のこと、移動中の車内での会話で、阪中係長、最近元気ないよなあ・・・。大丈夫か・・・。なんか面白いことないか?と・・・。

あっ!! サプライズしようや!と、小野が言い出して・・・ (笑)。実は、会社で何かする時は、いつもこのパターンに若木さんが振り回されています。ごめんなあ・・・若木さん。でも、いつも楽しませてくれて有難う!!

そして～9月のある平日、17時に会議をすると阪中係長に嘘を言い、誕生日のサプライズを事務所にてさせて頂きました。事務所の電気を一斉に消して、若木さんの上手いとは言えない♪ハッピーバースデー トゥーユー♪と言う歌声が・・・阪中係長の第一声は～。あっ忘れてた」でした。(笑) なんか、この歳になって、みんなに祝ってもらうのは、少し照れていた様子の阪中さんでしたが、風邪を引いてかなりしんどそうでしたが、翌日から頑張れる



と言ってくれました。

こんなアットホームな会社の一コマでした♪♪また、より一層、阪中さんとの絆も深まったことでしょう。((`艸`)) かし・・・僕も、9月が誕生日なんですけど・・・。若木、祝え!と言いたいところですが。(笑) (小野)



社長から一言：ほんとにまじめな男です。そろそろ嫁さんを・・・。皆さん嫁さんをご紹介くださいーい!